

松本日光舎の燃料添加剤 ECOMAX

石川県のカリーニング業地場大手、松本日光舎（金沢市、松本健夫社長）が販売している燃料添加剤「ECOMAX（エコマックス）」。「当初は車の燃費向上を目的に開発されたが、ガソリンだけではなく、灯油や重油にも効果があることが認められ、今では温泉施設や旅館・ホテル、製造業など多くの業種で使用が広がっている。本紙では3回にわたり、効果を上げているユーザーの状況を報告する。

飛騨牛を中心とした地元食材を使った料理と3種の源泉で知られる岐阜県の奥飛騨温泉郷にある旅館「薬師のゆ本陣」（高山市）。温泉ソムリエの資格を持つ石田清造社長による「温泉かたりべ」、奥飛騨の観光名所を案内する「奥飛騨ソムリエ」も名物になっている人気の宿だ。

最近、原油価格は安定しているが、同館で使うボイラー用の灯油代は2年前まで右肩上がりになっていた。年間約3千万円にも達し、経営に重くのしかかっていた。

薬師のゆ本陣

（岐阜県高山市）

そのような状況にある

中、石田社長は2013年12月、全国の大手宿泊施設がこぞって使用しているエコマックスを知った。原料は石油100%。既存の設備でそのまま使用できることもあり、さっそく導入に踏み切った。即、純利益につながることも理由だ。

エコマックスが燃料内の炭化水素の分子を細分

100万円分の宿泊に匹敵
コスト削減メリット大

石田清造社長



「当時の灯油価格から計算して、前年比22%減となる年間597万円」

化することで、燃焼効率を上げて燃費を向上させる仕組み。さらに不完全燃焼が減るため、排出ガスの量も少なくなり、環境にも優しい。効果は導入当初から現

れた。同月の使用量は3

灯油使用量を2割削減 既存の設備で使用可能

万6千㍓で前年同期比7700㍓、17・6%のマイナスになった。その後毎月着実に削減につながったが、松本日光舎のアドバイスを受けて添加量を調整した昨年4月からは、20〜25%の大幅削減に成功した。

このため、導入後1年間（14年1〜12月）の累計では、使用量が22万7200㍓で、前年に比べて2割近い5万6550



①薬師のゆ本陣②エコマックスの各種製品

問い合わせ先

(株)松本日光舎 エコマックス事業部
〒921-8163 金沢市横川7-2
☎076(241)6155
<http://nikkousya.co.jp>

